広報かじき

No.310
昭和55年 10月号

発行／加治木町
編集／総務課
印刷／(有)吉屋印刷

天高く

〝スポーツを満喫〟

秋たけなわ、スポーツに読書に絶好の季節です。

（十月十日行われた第32回町民体育祭〈全員集合〉）

◆人口22,345(△27) 男10,665(△21) 女11,680(△6) 世帯数7,320(△19) 55.9.1現在 ( ) 前月比

公営住宅新築は 春日団地の西側に建築

工事が始まった町営住宅

昭和五十五年第十回臨時町議会は、九月十六日開かれ、昭和五十五年度公営住宅新築工事の請負契約締結について、原案どおり可決しました。

この、公営住宅の入札は、指名競争入札の方法で行われ、有限会社昭久建設と一億一千七百五十五万円で契約締結することに決まりました。

建築することになった住宅は、春日団地の西側で、二種中層耐火四階建、十六戸。来年三月に完成―、四月には入居できることになります。

サンライフ 健康展開催

11月6日～10日

最近、栄養摂取のアンバランス運動不足からおこる肥満や半健康人、あるいはこれらによる脳卒中ガン、心臓病、糖尿病等の成人病の増加など健康面での問題が生じています。

すべての人々が太陽のように活力にみち、心身ともに健康で生きがいのある生活が送れるように、県では、体力づくり、健康づくり、明るい生活づくりを三本の柱とした「サンライフ運動」を展開しています。

その一環として、健康づくりを進めるための「サンライフ健康展」を次の要領で開催します。

▽期間 十一月六日～十日

▽会場 山形屋六階催場（鹿児島市）入場料は無料です。

▽展示等の内容

○疾病予防コーナー

成人病の予防、母子の健康増進、結核予防の実物標本などの展示

○歯科衛生コーナー

むし歯、歯槽膿漏の予防、歯の働きと発育の標本などの展示

○くすりコーナー

薬の正しい知識、利用法、身近な薬草類の実物標本などの展示

○栄養コーナー

正しい栄養知識、年代別、病態別の食事などの資料の展示のほか手軽でおいしい家庭料理の実演

○食品衛生コーナー

食品表示の見方、食中毒の予防などの実物標本、資料等の展示

○健康相談コーナー

疾病、栄養、母子保健、歯科、精神衛生、家庭看護等の相談に応じます。相談時間は十時から十五時までとなっています。

▽問い合わせ先

詳しくは、県庁医務課（電話〇九九二26八一一一内線三〇三五）へお問い合わせください。

見直される米

タンパク価

私たちが食べている米には、どんな栄養が含まれているかご存じですか。よく「米はデンプン質だけ」というようなことを耳にしますが、決してそんなことはありません。

米の成分を見ますと、精米百グラム（茶わんに軽く二杯分）中に含まれる主な成分は、デンプン質（糖質）七五・五グラム、タンパク質六・八グラムなどです。

米は昔から日本人の重要なタンパク源であり、現在でもタンパク質の五分の一を米から摂取しています。

また、米に含まれるタンパク質は、他の食品に含まれるタンパク質と比べても、たいへん優れています。

タンパク質の人体内での利用効率を示すプロティンスコア（数値が高いほど良く、体内で効果的に利用される）で見ますと、理想タンパク源といわれるタマゴ一〇〇に対して、米七七を示しており、牛肉の八〇、牛乳の七四とほぼ肩をならべています。また、〝畑の肉〟といわれる大豆の五五よりも高く、米のタンパク価は穀物の中でも最も質のよいものといえます。また、米のタンパク質の中には、子供の成長に欠くことのできない栄養素「リジン」を多く含んでいます。

タンパク価は 牛肉、牛乳とほぼ同じ

次に価格の面から見てみますとタンパク質を十グラム摂取するのに米の場合四十八円ですが、タンパク価がほぼ同じの牛乳は九十四円、牛肉では百六十六円と米の二倍から三倍もします。

これらの数字を見ても、米は経済的で良質のタンパク源といえるでしょう。

時間励行

町民みんなで、会合等時間を守りましょう。

空き巣被害 91億円

10月11日～20日

全国防犯運動

九十一億円――。昨年一年間に起きた忍び込みや空き巣ねらいの被害は、全国で約二十九万件もあり、このうち空き巣ねらいによる被害総額は九十一億円にものぼります。

こうした空き巣被害の約半数は、カギをかけ忘れた玄関や窓から侵入されています。

十月十一日から二十日までの十日間は「全国防犯運動」が行われます。

ちょっとした留守にもカギをかける――空き巣ねらいを防ぐために忘れてはならないことですが、同時に、合いカギによる侵入やこじあけを防止するためにも、とくに玄関のカギをもう一度見直してみましょう。

玄関の円筒錠は空き巣の目のつけどころ

空き巣ねらいが〝ひと仕事に〟と目をつけるカギ――それが円筒錠です。

この円筒錠は、もともと室内用のカギとして作られたものでカンヌキがついていません。

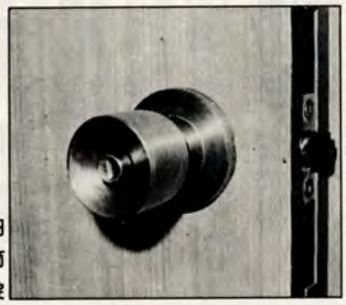
最近では、扱いが簡単なこともあって、玄関用にかなり普及していますが、これが空き巣ねらいの目のつけどころなのです。ちょっとした細工でカギがあいてしまうところが円筒錠の欠点で、防犯上は感心できません。

カンヌキのついているシリンダー箱錠に取り替えるのがよいでしょう。さもなければ、円筒錠に補助錠を取り付けたり、ガードプレートをつけることをおすすめします。

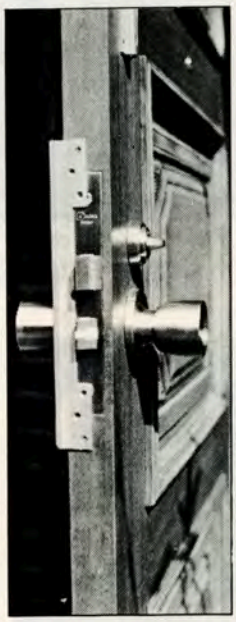
補助錠をつける場合は、頭の高さとか、ひざの位置などのところに取り付けるのがよいでしょう。空き巣ねらいは、不自然な姿勢をきらうからです。

また、ガードプレートは、ドアのスキ間をふさぎ、ドライバーや針金による〝小細工〟から玄関を守ってくれます。

ともあれ、カギの整備は十分でも、かけ忘れてはなんにもなりません。ちょっとの外出にも必ずカギをかけ、隣り近所にひと声かけるなど十分注意しましょう。



円筒錠



ガードプレートとシリンダー箱錠で固いガードを

玄関用のカギ選びは「CPマーク」のついたものを

ひと口に住宅用玄関カギといっても、いろいろな種類があります。

空き巣ねらいや忍び込みを防ぐにはどんなカギが効果的か――安全で性能のよいカギを選ぶ際に役立つのが「CP」マークです。

CPとは、Crime Prevention（犯罪防止）の略号で、優良防犯機器として警察庁長官の認定を受けたカギにのみ、このマークが付けられています。

CPマーク錠の〝認定基準〟は次の通りです。

①**カギ本体の強度**＝ペンチやバールなどでたたいても、握りの部分や、カギ全体が簡単に壊れないもの。

②**カギの精巧度**＝泥棒の使う合いカギなどで簡単にあかないもの。

③**カンヌキの強度**＝ドアのすき間にドライバーなどを入れてこじあけたり、壊すことができないもの。

このような検査に合格したものにのみCPマークが付けられます。

この〝CPマーク錠〟は当面は住宅用玄関扉のカギに限ってまもなくお目見えすることになっていますが、警察庁では将来、CPマークの対象を広げていく方針です。

防犯用のカギ選びにはCPマークをご参考に――。

CPマーク

〈全国防犯運動統一標語〉しめたはず　しまったはずでも　もう一度

税を知る週間

十一月十一日から十七日までの一週間は、「税を知る週間」です。この期間は、皆さんに税のことをよく知っていただこうと、全国の国税局や税務署でいろいろな行事が催されます。

この機会に、私たちの生活に深いかかわりをもつ税金について、その仕組みや働き、あるいは使い道などを、みんなで考えてみましょう。

相続と税金

相続税は、相続や遺贈によって財産をもらった人にかかる税金です。この相続税は、遺産総額から債務や葬式費用などを差引いた「正味の遺産額」が「基礎控除額」を超えるときにかかります。この「基礎控除額」は、「二千万円の定額控除額」と「四百万円に法定相続人の数をかけた額」との合計額です。例えば、法定相続人が妻と子四人の合計五人であるときは基礎控除額は、四千万円となりますので、正味の遺産額が四千万円までであれば、税金はかかりません。

このほか、配偶者が遺産分割により相続した財産が、正味の遺産額の三分の一までのときは、配偶者には相続税はかかりません。また、三分の一以上であっても、四千万円までのときは配偶者には相続税はかかりません。しかし、これは特例ですから、税金はかからなくても申告はしなければなりません。

相続税の申告と納税は、死亡した日の翌日から六か月以内に、死亡した人の住所地の税務署長にすることになっています。

詳しくは、最寄りの税務署又は税務相談室にお尋ねください。

なお、昭和五十六年一月一日以降は、民法の改正に伴い相続税の「配偶者の税額控除」についても正味の遺産額の三分の一までの控除が、二分の一に引き上げられます。

10月1日は省エネルギーの日

〈テレビ〉見ていないときは消しましょう。

毎月1日は「省エネルギーの日」です

家庭の医療

便秘

適度な運動で腸に刺激を

快眠、快食、快便は健康の三原則。朝の排便でさわやかな一日を過ごしましょう。

便秘そのものは病気ではありませんが、不快感をともないます。また体のどこかに病気があるための赤信号、ということもあるので注意しましょう。

注意が必要な便秘は

毎朝一回排便があると理想的です。個人差があり二、三日に一回という人もいます。排便が習慣的にきちんとあって、不快感がなければ心配はいりません。お腹が張る、食欲がない、頭痛や目まい・動悸（き）がはげしい、疲れる、吹き出ものが出る――などの症状を伴う便秘は要注意です。医師の診断を受けましょう。

便秘の原因は

多くは腸の緊張力、あるいは腸の運動の低下によって起き、これを常習便秘といいます。腸の炎症や、腸に隣接する子宮や卵巣などに腫瘍ができているために、腸管を圧迫して起きることもあります。

便秘をなくすには

常習的な便秘なら、適度の全身運動で腸に刺激を与えることが第一です。とくに運動不足になりがちな主婦、一日中机に向かって仕事をする人などは、運動を規則的に続けて、便秘を防ぎましょう。

朝、起きぬけに冷水か牛乳をコップ一杯飲むとか、ゴボウ、サツマイモ、海草など繊維質の多い食品を多くとるのも効果的です。また、便意を感じたら我慢をしないように――。

たばこは町内のお店で買いましょう

姶良郡国分市 書道教室連盟
書道展
とき 10月31日(金)～11月6日(木)
ところ 加治木町えびす屋別館

心配ごと相談
毎週木曜日の午前中町福祉センターで応じています。
＝お気軽にどうぞ＝

話題

体育功労者

一団体 二個人が表彰さる

体育功労者として表彰を受けた増田さん右と村田さん

昭和五十五年度、体育功労者として、町内浜村の増田昌弘さん(六〇)と柳田の村田正雄さん(七四)、社会体育優良団体として、加治木剣道連盟(増田昌弘代表)が県体育協会から表彰されました。

増田さんは、現在、町体育協会理事長、村田さんは、町剣道部顧問で、永年にわたり地域スポーツの振興と社会体育の普及に、多大な功績をあげられました。加治木剣道連盟は、永年にわたり体力増進と地域社会体育の実践活動に成果をあげたとして、第三十三回県民体育大会の開会式において、それぞれ表彰されました。

文化祭等の益金を交通遺児に贈る

電報電話局の青年部

一瞬にして交通事故で、肉親を失いながらも、一生懸命力強く生きている、町の交通遺児に贈ってください…と、八月九日、町役場にお金が届けられました。

この善意をしたのは、加治木電報電話局の青年部(榎正義代表六十人)で、同部は、毎年文化活動の中で、バザーや、文化祭、南九州病院内のキン筋病棟等に慰問したりして、ボランティア活動を行っているが、このバザー等で得た益金を、すこしでもなぐさめになればと、贈ったものです。

町内には、交通遺児が二十八人(高校生九、中学生七、小学生六外幼児六)いるが町では、社会福祉協議会を通じ、年末に贈ることにしています。

交通遺児に贈ってください——と電話局の青年部左から助役へ

網掛川の主ナマズあがる

新富団地の浜田さん

50cmのナマズ3匹を釣り上げた浜田さん

長さ五十センチ、体重二・五キログラムもあるお化けナマズ三匹がこのほど御用となった。

つり上げた人は、町内新富団地の浜田寿徳さん三十九歳。

浜田さんは、いつものつり場(網掛川と湯之谷川合流点)でつり糸を垂れていると、突然つり竿もろとも川に引き込んだ。これは大物と入念に引き上げてみると、なんと五十センチもある大ナマズ。しかも、立て続け三匹もつれ、さすがの浜田さんもびっくり。地震でも起きるのではと、気味が悪く、さっそく持ち帰ると、近所の人達は「こんな大きなのは初めて見た。網掛川の〝主ナマズ〟では」と、話題になっている。

この夜は、さっそく職場の同僚と蒲焼の珍味を味わい、ダイヤメに花が咲いたそうです。

百科辞典によると、ナマズは東京附近では、小さいものを「ちんころ」といっているそうで、日本では北海道を除く各地にいる淡水魚で大きい物で五十センチ位に達し、食用に供せられ煮物や蒲焼きとして美味であるそうです。

竜門句会

噴煙の大朝焼や嵐まえ　三浦　侑

向日葵もこぶりに咲かせ団地かな　田代俊泉

郵便夫炎天を来てうがひなす　古江重美

萩くぐる瓦斯屋はボンベ肩にして　宮脇思川

洗い髪かろく揺るるや萩の風　上野　光

訪う人のなきままうたた寝百日紅　高木正男

豇豆摘む手にはらはらと花こぼれ　加藤白柳

憩ひてもなほ道遠し草いきれ　横山江南

冷麦や変らぬ友の話しぶり　鶴田　耕

台風外れて恙なけれど娘に電話　恒吉斗南

野分雲駆けて落暉の空隠す　大迫スミ

泳ぎ子の靴寄せられぬ樹々のもと　能勢真砂子

野分後星出づ庭の夜香木　井之上透山

りんと咲く桔梗家紋もあやかりて　川崎黒兎

婦人のコーナー

秋!!スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、みのりの秋、食欲の秋……。
一年中でいちばん充実した時期ではないでしょうか。
あなたはどの秋に挑戦なさいますか？　食欲以外にしましょうネ……。

鹿児島県婦人大会に参加して

九月九日・於県文化センター

第十一回目を迎えた鹿児島県婦人大会が、県内各種の婦人団体、家庭教育学級、婦人学級に学ぶ人々の代表千六百人が参加して開かれました。

この大会は、「かごしまの母たちの在り方と、明日の豊かな地域社会の発展を目指し、昨年まで別個に開かれていた「鹿児島県婦人大会」と「婦人教育、家庭教育振興大会」とを合流し、県下に於ける婦人活動の充実発展を願って開催されたものです。本町からも婦人会員をはじめ各団体から三十余人が参加し学習しました。

大会テーマは

「国際的視野にたち、ぬくもりにみちたふるさとづくりをすすめよう」

―婦人団体の連携と組織活動を通じて―

加治木町からの自然と健康を守る消費者運動として合成洗剤追放運動に関する発表をはじめ、地域に於ける老人福祉活動、健全な青少年を育てるための地域活動など県下あちこちで婦人たちが取り組んでいる活動例や、問題点など活発な研究討議がなされました。

「八〇年代の婦人の役割」と題して矢口光子先生の講演があり、次のような大会宣言と決議をして会をとじました。

―大会宣言―

私たちは、「国際的視野にたち、ぬくもりにみちたふるさとづくりをすすめるために、婦人団体の連携と組織活動を積極的に展開しよう」をテーマに県内各地から千六百人が参集して第十一回婦人大会を開催しました。この大会で青少年育成活動、地域福祉への取組み地域の健康づくり、更に合成洗剤問題、省エネ等討議しましたが、私たちは地域社会の担い手として自らの向上に努めると共にぬくもりに満ちたふるさとづくりをすすめるために、各種婦人団体がより一層手をとり合って活動することの必要性を確認しました。私たちは本大会の成果をそれぞれの地域に根ざした活動を強力に推進するために次の事項の実現に努めることを決議します。

一、青少年の健全育成を図るためまず大人の姿勢を正そう。

一、老後問題は自分のこととして受け止め、愛の声かけ、小さな親切運動など地域ぐるみの活動をすすめよう。

一、私たちは暮らしを見直し、身近なものから、限りある資源を大切にする意識を高めよう。

一、健やかで生がいある人生を送るため婦人の手で地域の健康づくりをすすめよう。

一、自然と健康を守るため合成洗剤をやめて石けんにきりかえよう。

一、地域に於ける婦人団体の連絡組織の充実強化を図りぬくもりに満ちたふるさとづくりをすすめよう。

私たちは本大会に参加し、地域づくりに果す婦人の力の大きさを再確認すると共に、これから手がけなければならない問題が、私たちの足元に山積していることも確認しました。

地域をつくり出す担い手としてそれぞれの婦人が一歩前進しなければならないのではと思います。

健康と自然を守るため
粉石けんに切りかえましょう。

生ゴミは、水切りをよくし燃えやすいようにしましょう。

今年もおむつを ありがとう！

婦人会員の手で今年もたくさんのおむつが集まりました。

ひと針ひと針に真心をこめて縫っていただいたおむつは、望岳園のお年寄や、南九州病院の重心の子供たちへ届けられます。きっとみなさんの温かい心とおむつが一諸になってねたきりのお年寄や、重心の子供たちのために精いっぱい働くことでしょう。

みなさん、ご協力ほんとうにありがとうございました。

また、来年もよろしく。

やさしさを隣人に

共同募金

10月1日～12月31日

「赤い羽根」で全国民に広く親しまれている国民たすけあい共同募金運動が、今年も十月一日から全国いっせいに行われます。

この運動は、お互いの助け合い精神によって、わたしたちの手でめぐまれない人々の生活の向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集めるものです。

こうして集まった浄財は、寄付者の善意が十分生かされるよう有効、適切に配分されています。今年度は、①来年国際障害者年を期して、障害者の社会参加のための場づくりに対する援助②在宅福祉対策の充実③民間社会福祉施設の整備充実④児童の健全育成、を重点目標に配分することとしています。

皆さん一人ひとりが、隣人愛に満ちた社会連帯の輪を広げるこの運動に積極的にご協力くださるようお願いします。

ＬＰガス消費者保安デー

ＬＰガスの事故防止と，正しい使用について通商産業省では毎月10日を「ＬＰガス消費者保安デー」と定めてこの運動を展開しています。

10月のテーマは「着火未確認煮こぼれ等による立ち消えの防止ＬＰガス設備改善の促進」です。

仲睦まじく共に50年

町合同金婚式25組を祝福

敬老の日を目前にした九月十日本町の合同金婚式と敬老年金等の贈呈式が、町福祉センターで行われました。

町内に居住し、結婚してから五十年、夫婦そろって健康で仲睦まじく過ごしてこられたカップル二十五組と八十歳以上九十歳未満のお年寄り四百十六人、老人等介護者に敬老年金や記念品が贈られたあと、模擬結婚式では二十五組の夫婦一組ごとに金婚の杯をくみかわし、長寿を喜びあいました。つづいて東町長や各代表らが「激動の中を生き抜いてこられた皆さんおめでとうございます。これからも健康に注意され、長生きしてください」と祝福しました。

金婚夫婦の方々は次のみなさんです。

常盤進・ミサ(内原田)、松田一徳・エミ(於里)、美坂操・玉子(萩原)、内村三男・ミヤ(柳田)、永田珍馨・フジ(柳田)、白石良吉・マツ(吉原)、新福国義・イク(吉原)、井之上影・ハツエ(小陣)、上村喜納・フミ(下新道)、日高慶二・ヤエ(西諏訪)、堂森近・ハツエ(中浜)、持留国吉・シヅ(向江町)、宅間初雄・キヨ(東塩入)、丸尾繁・アイ(岩原東)、新原文雄・ミヅエ(岩原西)、日高福一・ノブ(岩原西)、江口秀雄・シズエ(弥勒)、郡山周一・ヨネ(須崎)、澤崎豊二・ヒデ(西ノ原)、竹下尚良・ミツエ(毛上)、川野平二・クニ(高崎)、福元秀彦・イセマツ(永山)、上村正夫・ミカ(長谷)、堂森唯・イク(隈原上)、森木末吉・ハツ子(隈原下)

一組ごとに杯をくみかわす金婚夫婦

お元気でいつまでも
町長らが九十歳以上を訪問

これまで永年にわたり社会に貢献してこられたお年寄りに感謝と長寿を祝って九月十二日、町長をはじめ各団体長や、知事代理らが九十歳以上三十四人の家を訪問しました。

男子最年長前畠さんに話しかける町長

本年の最高年齢は、上木田の扇蘭カ子チヨさん(九九)です。

町長や老人会長らは、この日の九時三十分から下嶽の前畠半左エ門さん(九五)男では最高の家を訪問。前畠さんは夫婦そろって元気で、おばあちゃんは八十九歳、合わせて百八十四歳。町長が「元気ごわんどナー」と声をかける「もう、そげんなかんサー」と前畠さん。すこし耳が遠いがまだ山の手入れに行くという元気さ。扇蘭さんも元気でした。来年は百歳です。是非百歳、百一歳とお元気で長生きしてください。

この日は町からお祝金と知事や社会福祉協議会、婦人会から記念品が。新しく九十歳になられた方に役場の写友会(中原茂春代表)から顔写真が贈られました。

寸劇で花を添えた西諏訪の敬老会

お年寄りに寸劇
西諏訪の自治会

九月十五日の敬老の日には、町内各地域や集落で、敬老をお祝いする行事が催されたが、西諏訪の自治会(伊藤貞輝会長)では、例年寸劇等を披露してお年寄りを喜ばせています。

この西諏訪には、六十五歳以上のお年寄りが三十二人おられますが、この方々をお祝いし、楽しんでもらおうと、自治会有志市井川利男さん等が中心になり寸劇に取りくむことになった。

脚本から小道具、そして指導まで自分達の手づくりで、本番にむけて約一ケ月間の特訓をかさねた。

題は「名月赤城山」でストーリーの中に婦人部の踊りや、それぞれの個性を生かした踊り等が飛び出すのがみそ。登上人物は十数人で、駅長さんや、役場の職員、そして自営の方々等でいずれも演劇は素人ばかり。しかし、ダイヤメもやめて?の練習成果があり、本番が始まると真心こもった熱演ぶりに身を乗り出し見入るおばあちゃんもあり、盛んな拍手をあびました。

「名月赤城山」の中に、諏訪馬場や、かごしま弁が飛び出すなど大役を終えた一人は「セリフを覚えるのにひと苦労しました。」と、三十二人のお年寄りに大サービスし、一日を楽しく過ごしました。

県最低賃金が改定

—10月16日から—

鹿児島県内全域の事業場に適用される最低賃金が、次のとおり改正されます。

したがって、県内の労働者に対しては、十月十六日から、これより低い賃金を支払うことはできません。

○一日　二千五百四十一円
（賃金が時間によって定められている者については、一時間三百十八円）
○期日　十月十六日から

この最低賃金に算入しないもの
精皆勤手当、通勤手当、家族手当

第22回町美術展

—11月7日～9日—

秋本番、芸術の秋がやってまいりました。

わたしたちの加治木町でも恒例の美術展を催すことになりましたが、昨年度は町民のみなさんから洋画、写真、書など多数出品していただき好評を博しました。

今年度は、次の日程で開催します。本年も町民のみなさんがたが多数応募されることを心からお待ちしております。

○開催期日　11月7日㊎から
11月9日㊐まで
○場　所　町福祉センターホール
○作品搬入日　11月4日㊋

町職員を募集

受付十一月十日まで

昭和五十五年度加治木町役場職員を次のとおり募集しています。

採用職員の職種、人員、条件

職種　土木技術者
人員　若干名
条件　昭和二十五年四月二日以降に生れた者。
高校卒業程度以上の学力を有する者で、実務経験三年以上の者。

応募者の受付

期間　昭和五十五年十一月十日㊐午後五時まで
提出先　加治木町役場総務課庶務係。
提出書類　履歴書一通（写真を必ず添付）学業成績証明書一通。
試験期日　昭和五十五年十一月十六日㊐午前十時
試験場所　加治木町福祉センター
試験科目　土木専門学科、作文
面接

うぶ声

八月二十一日から九月二〇日受付分

出生者	保護者
石田裕美	実
佐々木隆幸	順一
川床卓郎	孝一
寺原京伸	重治
前田聖子	博己
海老原慎也	勝也
越迫まさみ	大造
鎌田道忠	道男
岡本美穂	誠
内村さやか	三郎
森畑由加里	正次
武末誠	名起
萩原	西江口団地
西江口団地	春日団地
春日団地	布越
布越	萩原
萩原	内原田
内原田	春日団地
春日団地	下新道
下新道	中浜
中浜	今町
今町	弥勒
弥勒	新町
新町	森田ナミエ（親志65）
森田ナミエ（親志65）	朝日町
朝日町	里ノ下
里ノ下	山之内薩男（照美15）
山之内薩男（照美15）	岩原東
岩原東	桃木野
桃木野	柳田
柳田	吉川オアイ（豊55）
吉川オアイ（豊55）	市野
市野	汰木節志（スエ81）
汰木節志（スエ81）	上浜
上浜	村
村	木下輝子（柏木輝治35）
木下輝子（柏木輝治35）	市野
市野	鹿島一人（ケサ82）
鹿島一人（ケサ82）	口ノ町
口ノ町	渡辺明子（道明32）
渡辺明子（道明32）	岩原東
岩原東	中島正国（信一85）
中島正国（信一85）	市野
市野	汰木節志（スエ81）
汰木節志（スエ81）	上浜
上浜	鬼塚キワ（一雄75）
鬼塚キワ（一雄75）	口ノ町
口ノ町	渡辺明子（道明32）
渡辺明子（道明32）	上木田
上木田	瀬戸山秀男（アイ82）
瀬戸山秀男（アイ82）	毛上
毛上	大村秋男（英吉69）
大村秋男（英吉69）	姶良町
姶良町	辻孝子（文雄34）
辻孝子（文雄34）	上浜
上浜	鬼塚キワ（一雄75）
鬼塚キワ（一雄75）	浜村
浜村	木下輝子（柏木輝治35）
木下輝子（柏木輝治35）	市野
市野	鹿島一人（ケサ82）
鹿島一人（ケサ82）	口ノ町
口ノ町	渡辺明子（道明32）

香典返しを寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。（　）内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円　上木田　瀬戸山秀男（アイ82）
一万円　毛上　大村秋男（英吉69）
二万円　姶良町　辻孝子（文雄34）
五万円　上浜　鬼塚キワ（一雄75）
一万円　浜村　木下輝子（柏木輝治35）
一万五千円　市野　鹿島一人（ケサ82）
二万円　口ノ町　渡辺明子（道明32）
五万円　朝日町　森田ナミエ（親志65）
二万円　里ノ下　山之内薩男（照美15）
三万円　岩原東　中島正国（信一85）
二万円　桃木野　隈原輝夫（弘子32）
二万円　柳田　吉川オアイ（豊55）
三万円　市野　汰木節志（スエ81）

＝町育英奨学資金へ＝

三万円　上浜　鬼塚キワ（一雄75）
二万円　口ノ町　渡辺明子（道明32）
二万円　岩原東　中島正国（信一85）
二万円　市野　汰木節志（スエ81）

＝一般寄付社協へ＝

一万円　竜門青年会

▽…八月二十一日から九月二十日受付分までのご寄付を掲載。

今月は、町民税 固定資産税 三期の納期です

町文化祭

とき　十一月二・三日（三日昼夜）
ところ　町福祉センター